

執筆者紹介

小金丸貴志 (こがねまる たかし)	台湾大学法律学院博士課程 淡江大学日本語文学科非常勤講師
松岡 格 (まつおか ただす)	早稲田大学アジア研究機構次席研究員
顔 杏如 (がん きょうじょ)	国科会人文学研究中心博士後研究員
倉本 知明 (くらもと ともあき)	立命館大学先端総合学術研究科博士課程
明田川聡士 (あけたがわ さとし)	東京大学大学院人文社会系研究科博士課程
豊田 周子 (とよだ のりこ)	関西学院大学非常勤講師
翁 岳生 (Weng Yueh-sheng)	元台湾司法院長、政治大学兼任教授

編集後記

前委員長から編集事務を引き継ぎ、新しい編集委員会態勢で臨んだ最初の学会報ですが、不慣れな点があり各方面にご迷惑をおかけしたかと思えます。ご寛恕のほどお願い申し上げます。また次号以降も引き続き本誌への投稿、助言等、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

本号では16篇の投稿論文から査読を経て6篇を掲載することになりました。加えて昨年度学術大会記念講演稿を日本語に翻訳して収録しました。掲載をご快諾くださった翁岳生先生、並びに翻訳に当たられた方々に厚くお礼申し上げます。

編集作業中の3月11日に東北地方太平洋沖地震が発生し、福島原子力発電所の事故と併せて東日本に激甚な被害をもたらしました。犠牲になられた方々に心より哀悼の意を表すると共に、被害に遭われた方々に謹んでお見舞い申し上げます。こうした未曾有の災害状況にあって、私たちの研究は現実社会とどのように向き合っていくべきか、また学術活動がいかにあるべきか、改めて問われているように思います。

最後になりましたが、財団法人台湾協会には、発行経費の一部を補助していただきました。この場を借りて、改めてお礼申し上げます。

(編集委員長 山口 守：日本大学文理学部)

日本台湾学会報 第13号 2011年5月31日発行

編集・発行：日本台湾学会『日本台湾学会報』編集委員会
〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1丁目6-1
早稲田大学政治経済学術院 若林正丈研究室気付
e-mail：nihontaiwangakkai@gmail.com

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jats/>